

人手不足・社員の定着でお悩みの事業主様！

# テレワークで通勤ストレスをゼロに

～時短・生産性を向上させる工夫～

**①** 自宅から会社までの通勤時間が2時間もかかって、朝からへとへです。  
そんな弱音を吐くんじゃないよ。通勤ぐらいいんだ。  
引越したくても家族がいるし  
困ったもんだ

**②** 最近、通勤時間が長いことを理由に退職する従業員が増えてきてね。  
お気持ちは分かりますが、通勤時間が長ければ長いほど、ストレスは大きくなりますし、重要な問題ですよ。  
睡眠時間も減るので集中力が低下してしまいます

**③** テレワーク◇はご存知ですか。通勤時間削減やワーク・ライフ・バランス推進に向けてテレワークを導入してみてもどうでしょうか。  
導入には助成金  
が利用できます

**④** テレワークを導入したところ、従業員も通勤にストレスを感じることなく、また、場所も問わずに働けることから、ワーク・ライフ・バランスの推進になりました。  
テレワーク導入で  
ストレスフリーとなった

◇：ICT（モバイル機器等の情報通信技術）を活用した、場所や時間にとらわれない柔軟な働き方

## 取組事例紹介

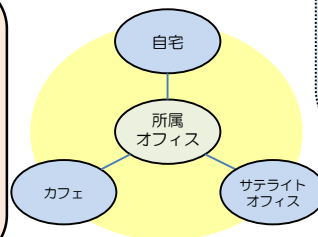
業種：情報通信業 従業員数：70名

従業員の通勤によるストレスを緩和させるとともに、ワーク・ライフ・バランスを推進するため、テレワーク（在宅勤務制度）導入に取り組んだ。

### <テレワークの導入>

テレワーク勤務希望者にモバイル機器を貸与し、そのモバイル機器で自宅（または自宅以外で従業員が希望し、会社が承認した場所）での勤務を可能とした。

注：テレワークを行う労働者にも、労働基準法等の労働関係法令が適用されますので、導入には労働時間の把握方法等の各種取扱いの整備が求められます。



【導入経費を助成！】

○人材確保等支援助成金

<テレワークコース>

新規にテレワーク導入に向けた取組を実施し、テレワーク実施実績等の基準を満たした場合に、導入経費に対して助成します。

機器等導入助成率：30%

目標達成助成率：20%（生産性要件を満たした場合35%）

上限額：100万円 又は 20万円

×対象労働者数のいずれかが低い方

◆導入助成にも実績基準の達成状況等、一定の要件があります。



- ・通勤時間がなくなったことで従業員は通勤のストレスがなくなり、業務にも集中して取り組めるようになったことから、生産性が向上した。
- ・テレワークは育児や介護と仕事の両立の一助になり、ワーク・ライフ・バランスが推進された。

御社の働き方改革を「働き方改革推進支援センター」は応援します！

詳しくは当センター特設サイトへアクセス ▶

愛知働き方改革推進支援センター

検索



QRコードでもアクセス可能です！

愛知働き方改革推進支援センター【令和3年度 厚生労働省・愛知労働局委託事業】

相談窓口：名古屋市千種区千種通7-25-1 サンライズ千種3階（タスクール内）

※受付日時：月～金曜日（祝日等を除く）午前9時～午後5時

☎ 0120-006-802

✉ aichi@task-work.com